

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)  
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

## 記

講師： 日本歯科大学 生命歯学部  
歯科保存学講座  
教授 五十嵐 勝 先生

演題： NiTi 製ロータリーファイルの展望

日時： 2019年2月28日(木)17:00~20:00

場所： 7号館(歯学部校舎棟)5階 保存矯正示説室

抄録： 超弾性を有する NiTi 合金が根管形成に使用されてから 30 年以上が経過した。この間、破折抵抗性への対応と効率化が中心に改良が進められてきたが、2007 年の熱処理加工で破折抵抗が増加することが分かり、新しい NiTi 合金時代となった。その後もファイルデザインやシステムの改良が続けられたが、近年ではさらに柔軟性と破折抵抗性が増すとともに、可塑性を有するマルテンサイト相 NiTi 合金が使用されるようになり、超弾性だけを謳った時代から大きく変化した。本講演では、今までの変遷を再確認し、今後の NiTi 製ロータリーファイル動向について考えてみたい。

連絡先： 川島 伸之 (歯髓生物学分野 内線 5495)